

エコアグリ観点で＜最近見かけたニュース＞

農業を核とした活動の広がりは予想以上です。

1. 県ニュービジネス協議会

【東部部会 タウンウォッチング】

日にち：2月9日（火）

内 容：(株)埼玉種畜牧場サイボクハムの視察（埼玉県日高市）

集 合：JR 三島駅北口 7:10 又は JR 沼津駅北口 7:30

参加費：3,000 円

2. マーケティングセミナー

日 時：2月5日（金） 10:30～12:00

テーマ：「今世紀型、農村産業の創出!」

講 師：農事組合法人伊賀の里モクモク手づくりファーム 代表社長理事 木村修氏

<http://www.hamatech.or.jp/messe2010/top.html>

【問合せ先】 (財)浜松地域テクノポリス推進機構

Tel 053-489-8111 Fax 053-450-2100

E-mail messe@hamatech.or.jp

3. 農業ビジネスで日本を救う！

～我々は未来に向けて何をすべきか～

日 時：2月15日（月） 18:00～19:45（受付開始 17:30）

会 場：ホテル沼津キャッスル（沼津市日の出町）

演 題：「21世紀はアグリビジネスの時代」

講 師：東京農業大学名誉教授 農学博士 小泉武夫氏

【問合せ先】 静岡県経済同友会・東部協議会

Tel 055-952-2381 Fax 055-952-1235

4. 農商工マッチングフェア

近年の厳しい経済情勢の中、活力ある地域経済社会を構築するためには、地域の農林漁業者や中小企業者の活性化を図ることが重要です。そうした中、互いの強みを生かした農商工連携が注目されています。そこで農林漁業者と中小企業者等が、新たに出会うビジネス・マッチングの場を設けることにより、農商工連携による「新規事業」の発掘につなげていくことを目的に開催します。

日 時：2月15日（月） 15:20～17:40

会 場：ベルクラシック甲府 2F ヴィクトリア（山梨県甲府市丸の内 1-1-17）

参加費：無料 <http://www.noshoko.jp/yamanashi/>

【問合せ先】(財)中小企業異業種交流財団

Tel 03-3584-0707

<静岡県ニュービジネス協議会ニュースより>

5. 井川実験農業事業プロジェクト研究会(県ニュービジネス協議会)

「平成 21 年度第 6 回研究会」開催について

日時:平成 22 年 2 月 17 日(水) 14:00~17:00

会場:静岡県男女共同参画センター(あざれあ) 4F 第 2 研修室

6. アグリニュースしずおか(県産業部農業振興室)

一足早く新春の味覚を体験！有機栽培野菜を使用した食事会が開催されました 〈賀茂農林事務所〉



平成 22 年 1 月 20 日、南伊豆町のホテル河内屋にて、伊豆地域有機農業推進協議会の主催により、有機野菜の食事会が開催されました。



↑有機野菜による料理

ここには、協議会の構成員である観光協会や旅館組合、有機栽培生産者や、有機農業に興味がある地域の消費者など 33 名が集いました。

旅館の料理長からは、ナバナやアシタバなど、食材の料理の方法や、料理の特徴について説明がありました。

大寒の季節に、一足早く春の訪れを感じさせるような、おいしい食事会となりました。

農業、農業者に必要なこと、求めるもの。地産地消・農商工連携推進講演会を開催しました 〈中部農林事務所〉

平成 22 年 1 月 13 日(水曜日)、静岡市賤機山村交流センター“安倍ごころ”で、「顔

の見える関係～お客様に期待され続けるためには～」と題し、中部地域地産地消・農商工連携推進講演、商談会を開催しました。

第1部では、「生産者から経営者へ」をテーマに、株式会社 農業法人みずほ（茨城県つくば市）の長谷川久夫社長から、運営する直売所“みずのほ村市場”運営の考え方や、農業を産業に、農業者は経営者に、価格決定権は農業者に、品質で競争するための努力等、基調講演をいただきました。

基調講演後は、テーマを「今後の経営発展を目指して」をテーマに、4名のパネラーによるパネルディスカッションを行いました。

愛知県大府市にあるあぐりタウンげんきの郷内で、惣菜店を営む鈴木香津美氏（（有）七工房彩菜 代表取締役）や海野フミ子氏からは、商品開発や農産物を通じた消費者との交流の取組事例の紹介や課題、朝倉健児氏（賤機はん平衛南町本店 店主）からは、飲食業者として農業者に求めるもの等提言がありました。

第2部では、積極的な農業者と飲食業関係者による名刺交換、意見交換が行われました。

参加者は、農業者の他飲食店関係者等100名を超え、盛況のうちに閉会することができました。

7. 「ものづくり道場」県産業部

第2回 2月9日 沼津市

「サボテンの生産・販売」

「未利用魚、マイナー魚の販路開拓」

第3回 2月12日 食と農の改革・・・富士宮市

「肉用養鶏・鶏肉加工工場の販売などの多角経営化」

「地場産小麦を使った地域活性化」

第4回 2月17日 熱海市

「6次産業で地域丸ごとブランド化」

「たまごを地域ブランドに変えた企業理念」

ものづくり道場も川勝知事の力が入っているようです。